



大峯山のへび塚

口から口へと語りつがれた昔ばなし。私達のふるさとにも、昔ばなしはたくさん残っています。

あまり古い話ではありません。吉永村と今泉村、それに大淵村にまたがって大峯山があります。この山はあまり高い山ではありませんが人里遠くはなれ深いカヤ野の山でした。

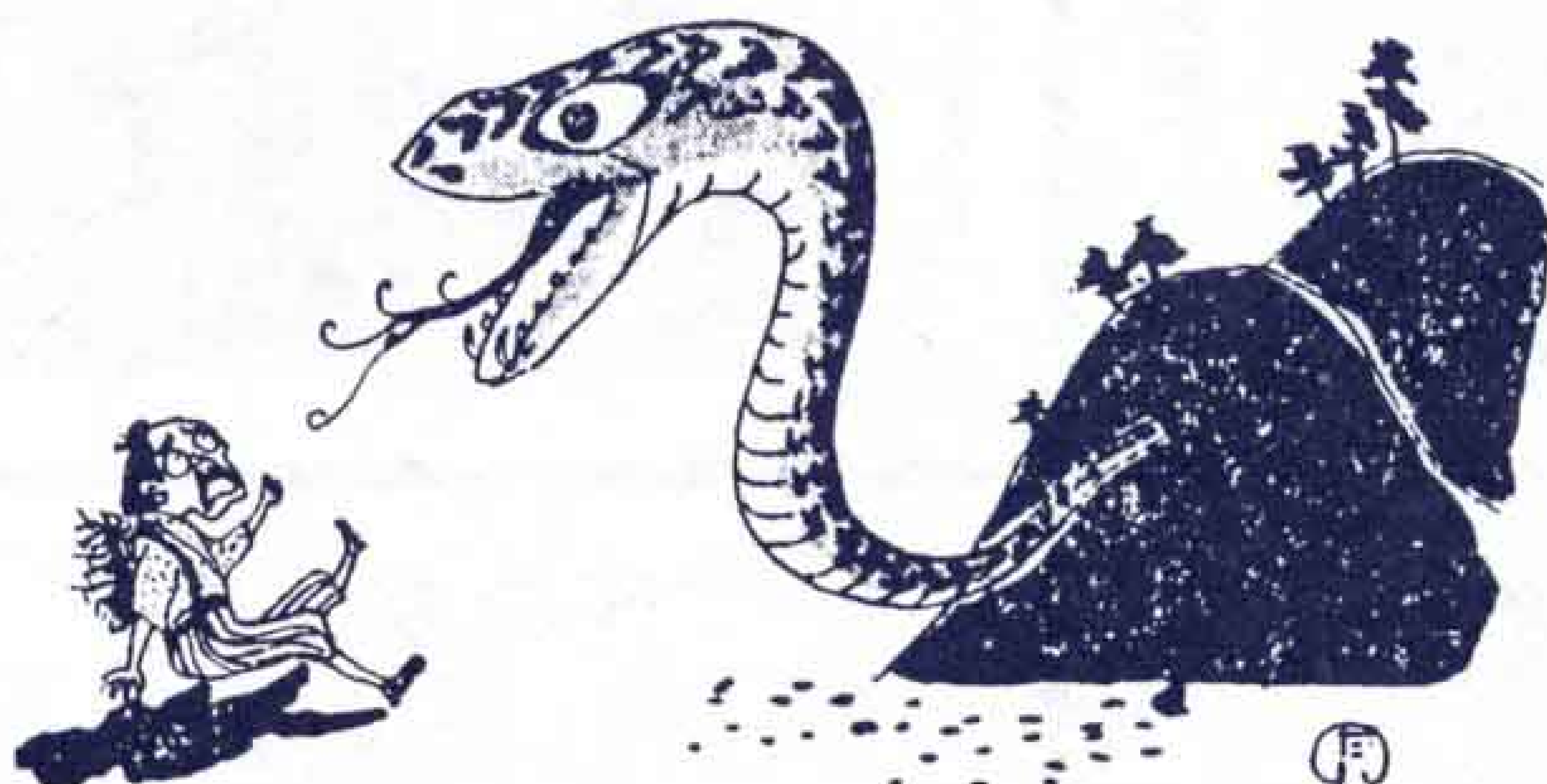
ある日のこと、今泉村のお百姓さんが、大峯山の近くに草かりに出かけました。ふと足もとを見ると、なにか大きな丸太のようなものがころがっています。なんだろうと思っ
てよくよく見ると、それはなんと

大きなうわばみ(だいじゃ)ではありませんか。お百姓さんのおどろきようといったら……もう息がとまってしまうくらい大変なものでした。

血の気もうせたお百姓さんは、まっさおな顔をして家へにげ帰り、あまりのおそろしさのため、そのまま寝こんでしまいました。そして、とうとうよく朝死んでしまいました。

近所の人達は、きつとうわばみに毒気を吹きかけられたからだ信じ、またこんなことがあってはたまらないといって、大峯山に蛇塚を建てました。それからうわばみは、一度も出なくなったということです。

丸火自然公園東側あたりの話ですが、今はもう蛇塚は残っていません



「いつも元気」



伝法小学校
5年
鈴木達己

今年巳年、ぼくの年です。ぼくの家は、毎年毘沙門天に除夜のかねをつきに行きます。寒いのをがまんして順番をとり「ゴーン」と自分のかねを打つと、なんとなく正月がきたなあと感じます。

元旦の朝、おじいちゃんやお父さんからお年玉をもらうのもうれしい時ですが、でも今年ももっとうれしいことがありますそれは、カブスカウトからいよいよボーイスカウトに上進できることです。ボーイになると制服も帽子も大人と同じです。学校では上級生でも、ボーイでは一番下。だけど、ぼくにはとってもうれしいことです。

早く2級をとって「ハット」をかぶりたいなあ。それから、魚釣りにも、スキーにも行ってみたい。「いつも元気でがんばらなくっちゃ」と、ぼくは今、やる気充分です。



【天間南の道祖神】

新しい年道祖神に祈る

いなかの道で、道祖神を見かけませんか。

今年も幸福でありますように……

悪い病気にかかりませんように……

昔の人は道祖神に、いろいろ願いごとをしました。

今ではすっかり忘れられてしまいましたが、それでもひっそり、道ばたで生き続けています。



くすりの副作用

病気になる、くすりを飲みますね。くすりには、病気をなおす働きがありますが、反対に副作用といつて、体の調子をくずるわ

きもあるのです。体の小さな子どもが、大人と同じだけくすりを飲んだら、体をかえって悪くしてしまいます。大人と子どもでも、くすりの分量がちがうのもこのためです。くすりの副作用を考えると、軽い病気のと